

HACARUSの外観検査AIが AI Breakthrough Awards にて 「物体認識ソリューション最優秀賞」を受賞

京都発のAIソリューションカンパニー・株式会社HACARUS（本社：京都市中京区、代表取締役社長：藤原健真、以下「ハカルス」）は、2021年6月23日、AIに関する国際的な賞 AI Breakthrough Awards にて「物体認識ソリューション最優秀賞（Best Object Recognition Solution）」を受賞いたしました。



AI Breakthrough Awards（読み：エーアイ・ブレイクスルー・アワーズ）は、AI業界において世界的に革新的なソリューションおよび企業を認識するため、一年に一度開催されます。ハカルスの提供する**HACARUS Check 外観検査AI（英語名：SPECTRO）**は、イノベーション、パフォーマンス、使いやすさ、機能性、価値の創造と社会的影響の6つの審査項目からその革新性が評価され、「物体認識ソリューション最優秀賞（Best Object Recognition Solution）」を受賞しました。

【株式会社HACARUS 代表取締役CEO 藤原健真 コメント】

この度、HACARUS Check 外観検査AIが世界で最も優秀な物体認識ソリューションとして認められたことを大変光栄に思っております。スパースモデリング技術を使ったハカルスのAIは、少ないデータで精度の高い検査を実現することを得意としています。高性能かつ効率的な検査システムを必要とされている全てのお客様へHACARUS Checkをお届けできるよう、引き続き邁進してまいります。

今年度の審査対象となったAIソリューションは2,200以上あり、ハカルスの他にも、Intel、Capgemini、IBM、Verint、Hyperscience、AMP Robotics、BMCなどの業界トップ企業が受賞しています。

【関連URL】

【プロダクト詳細ページ】HACARUS Check 外観検査AI

<https://hacarus.com/ja/services/check/visual/>

【事例記事】最先端の技術で、ファクトリーオートメーションに貢献。三菱電機がHACARUSと目指す未来のモノづくり

<https://hacarus.com/ja/case-study/2021-mitsubishi-electric/>

【事例記事】大阪ガスが推進するDXの将来への取り組み。AIベンチャーとの協業を選んだ理由

<https://hacarus.com/ja/case-study/2021-osaka-gas/>

【AI Breakthrough Awardsについて】

AI Breakthrough Awards は、人工知能（AI）分野におけるテクノロジー・製品の卓越性および創造性を表彰することを目的とし、2018年に発足しました。AI Breakthrough Awardsは、Tech Breakthroughによって運営されています。Tech Breakthroughは、Cisco、Dell、Philips、Sprint、HP、Qualcomm、Spotify、Comcast、Western Union、Intel、Quickenなどの各業界を代表する企業と協業し、ビジネス価値創造を推進しています。詳しくは <https://aibreakthroughawards.com/2021-winners/> をご覧ください。

【株式会社HACARUSについて】

HACARUSは、スパースモデリング技術をAIに応用し、少ないデータで、本当に役立つデジタルソリューションの提供をいたします。7年以上に渡り数多くの企業の問題解決に貢献してきたHACARUSならではの経験と技術力で、人の知見を資産化し、オペレーションの効率化・省人化を成功させます。データの取得から既存システムとの連携までを一貫して支援し、人間とAIが共存する未来の実現に取り組んでまいります。

詳しくは <https://hacarus.com/ja/> をご覧ください。